

令和6年度学校教育の努力点とその推進計画

令和6年4月11日

1 研究主題

ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける児童の育成（1年目）

～自分に合ったペースや方法で学ぶ活動を重視して～

2 主題についての基本的な考え

(1) 本校の児童の実態

昨年度まで取り組んだ『「分かった!」「できた!」学びを楽しむ光城っ子』では、ユニバーサルデザインを授業づくりに取り入れて、視覚化、焦点化、共有化などの手立てを工夫することで、多くの児童が「分かった!」「できた!」と感じ、学びを楽しむ姿につながる様子が見られた。しかし、「分かった」「できた」と、児童が学びを楽しむ反面、教師主導による授業も多く、学習に対して受け身であることが課題として残った。

さて、名古屋市は「ナゴヤ学びのコンパス」を策定し、「子ども中心の学び」として、子どもたちが自分の興味・関心、能力や特性などに合わせて学習内容や学習方法を個別に最適化する学びを進めようとしている。本校でも、児童の実態から、一人一人が考えながら課題を選択し、問題解決へと学習を進められるようにしていきたい。そこで、本年度は、児童一人一人が見通しをもって、自ら課題を選択しながら解決していくことで、探求する楽しさを味わえるような実践を進めていく。

(2) 目指す児童像

名古屋の目指したい子どもの姿として、「ゆるやかな協働性の中で自律して学び続ける児童」と示されているため、本校でも同様の姿を目指す。

(3) 本年度の研究について

「ナゴヤ学びのコンパス」にある3つの柱である、「自分に合ったペースや方法で学ぶ」「多様な人と学び合う」「夢中で探求する」を進めていく。本年度は光城小学校の多くの児童が、自ら探求する楽しさを味わうことができるようになるために、その中の一つである「自分に合ったペースや方法で学ぶ」に重点を置き、実践を進めていくようにする。児童の中にある「こうしたい!」「○○ができるようになりたい!」という、児童の思いや願いを大切にしたい授業実践を進めていくようにする。その中で、具体的な手立てを考え、取り入れながら実践できるとよい。

具体的な支援としては、児童たちが必要とするタイミングで自己選択、自己決定しながら学べるよう、発問を工夫したり、児童たちが自分で決めた学び方を実行する機会を保障したりするなどの支援が考えられる。

(4) 自分に合ったペースや方法で学ぶ授業について

児童：自己選択・自己決定を繰り返しながら主体的に学ぶ。

教師：能力・関心等に応じた多様な選択肢を準備する。

(ア) 学習課題の選択、決定について

(イ) 探究方法の選択、決定について

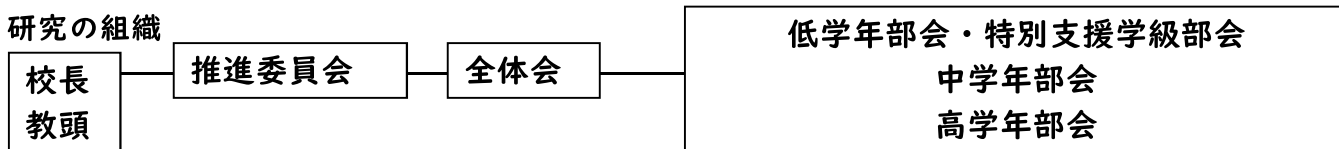
(ウ) 発表方法の選択、決定について

学習展開のイメージ（自分に合ったペースや方法で学ぶ授業）

★（つかむ）	学習課題の選択、決定	<自分なりの問い>
（調べる）	探究方法の選択、決定	<自分なりの方法>
（伝える）	発表方法の選択、決定	<自分なりの表現>
（まとめる）	学習の総括	<自分なりの答え>

※ 取り組んだプリントについては、共通のフォルダに入れ、学年を越えて共有する。

3 研究の組織



- (1) 推進委員会は、研究の企画・運営・調整を進める。また、研究推進の状況を把握し、全体会・学年部会との連絡・調整を図る。必要に応じて適宜開催する。
- (2) 全体会では、研究計画・方法・研究成果の共通理解を図る。中間報告会（10月2日）および最終報告会（2月13日）を行う。
- (3) 各部会は、研究の主体となる。推進委員を中心に、計画作成・授業推進・研究成果のまとめを進める。

4 本年度努力点の取り組み

- (1) 授業中の行動や記述、実態調査（質問紙、4～5月と1月）から、児童の変容をつかむ。
- (2) 学習展開を考慮した授業を、学年部会で検討し、学年で1部、学習指導案を作成する。次に、学年で一人公開授業前に予備授業を行い、予備授業後学年で話し合った上で、公開授業実践を行う。公開授業は部会内の先生で参観をする。事後検討会は、授業を参観した先生で行う。（学習指導案は、努力点研究主任が示す例に沿って、作成する。）事後検討会后、再度別学級で事後授業を行い、変容を見る。
- (3) 実践の成果と課題を載せた実践報告を中間と最終の2回で作成する。
中間報告書→公開授業後学年は、事後報告。公開授業前学年は、日々の実践報告。
最終報告書→上記の反対
- (4) 最終報告会で、各々児童の変容を報告し、管理職の助言・指導を受ける。

5 家庭、地域との連携

- (1) 10月の授業参観で、努力点に関わる授業をする。
- (2) 1月に保護者アンケートを実施する。（学校評価アンケート）
- (3) 学校だよりやホームページで、努力点の取り組みについて紹介する。